



社団法人 茨城県放射線技師会

INFORMATION

〒310-0851 水戸市千波町1918 茨城県総合福祉会館内 発行責任者：横田 浩 編集：小原 孝夫
TEL 029-243-6747 FAX 029-244-6767 E-mail mailbox@iart-web.org

《 第4回理事会報告 》

開催日時：H23年1月19日(水)18:10～

場所：茨城県放射線技師会事務所

出席：横田浩，長谷川光昭，鈴木達也，平井正幸，小原孝夫，會澤敏広，小仁所圭子，仲田智彦，田中信一，千葉登，野澤 哲也，波多野浩嗣，広瀬和夫，宮本勝美，村木一夫，風見ひろみ，

監事 中澤 洋治

委任者：佐藤 斉，坂井 朋夫，川又 誠

欠席：館野 誠

議長：横田 浩

議事録作成：鈴木 達也

議事録署名人：小原 孝夫，平井 正幸

会議開始時点出席理事13名(最終16名)委任3名で理事会開催規定を満たすことが宣言され，議事に入った。

【議事】

【1】日放技会長会議報告 (横田会長)

- ・Ai事業を推進する。2～3回の講習会を行う予定
- ・チーム医療推進について、看護協会等と協力して進めていく。チーム医療に係わる診療放射線技師業務に関する実態調査を行う。(1/20締切り)各県50件ほどをお願いしているが、数が少ない。協力をお願いしたい。
- ・装置の保守点検について診療報酬に反映するよう運動していく。
- ・読影力を高める講座を作る、認定技師制度としたい。
- ・9/16.17に第27回診療放射線技師総合学術大会を青森で開催する。六カ所原燃、弘前

大学緊急被曝施設の見学予定。会員数の7%の参加をお願いしたい(茨城：46名)。

前売り券方式を復活するので、茨城県放射線技師会より参加券を販売する。

- ・入会促進事業として新人セミナーを開催する。茨城では3年前からやっているが、講師代と通信費が負担されるので本部開催に便乗する予定。
- ・全体の技師数は増えているはずなのに技師会員数は減っている(事業をこのまま行うには会費値上げか)。

【2】茨城県技師会関連報告(横田会長)

- ・1月29日に放射線技師基礎講習「X線CT検査」を開催する。約50名の参加者。
- ・2月20日に放射線安全講習会を開催する。放射線技師以外の申込が現状で35名ほどある。定着してきた。教育訓練も兼ねられる内容になっている。
- ・3月20日に茨城県学術大会を開催する。

【3】学術大会について(鈴木副会長)

- ・学術大会の、タイムテーブル案、実行委員案を提示・・・承認
座長を含め委嘱状を発送する。
- ・来年度以降は、3月の第2日曜日の開催としたい。(横田会長)

【4】聴覚障害者関連事業報告(中野恵会員)

- ・今年度の活動内容を資料・プレゼンにて報告。来年度以降も継続したい。手話講習会を行いたい。聴覚障害者へのガイドラインを新入会員へ配付できないか。イエローリボン活動として来年度以降も継続していく・・・承認

【5】医療大学との懇談会報告(村木理事)

- ・1/12に開催。資料にて報告・・・承認

【6】予算総会について(宮本理事)

- ・予算と事業計画の照会を実施中。
3/1が発送の期限なので、2月中旬に印刷を完了させる必要あり。現状の予算要求案では、収入不足になる。事業名を明確にした予算案を作る必要がある。(野澤理事)

【7】定款改正進捗状況報告(小原常務理事)

- ・県へ提出済みで、5月の決算総会での承認を目指している。それ以前に会員全員へ配布が必要かどうか確認中。
- ・HPでパブリックコメントを募集しているが、現在のところコメントなし。
- ・細則を作成中。

【8】「ときわ」について(小原常務理事)

- ・1月上旬に発行した。内容で意見があれば(小原)まで。
- ・学術大会での発表は、詳細抄録(論文)を投稿してほしい。

【9】地区会について(長谷川副会長)

- ・e-learningが動いていないので、ADセミナー関連は、行うのであれば座学も含めフルで行ってほしい、との依頼が日放技からあった。
- ・県北でモニタ講習会を行った。メーカーは人が集まれば何度でも協力するとのこと。

【10】その他

- ・ソフトボールは来年も開催する。ゴルフは開催無しとする。
- ・今回より原則議事録作成を副会長が交代で行い、議事録署名人を常務理事2名とした。 (案)で理事全員に回覧し加筆修正を行い、次回開催時に署名押印し事務所保管とする・・・承認

次回開催：3月9日(水)18:00～

《お知らせ》

1. 平成23年度予算総会開催の案内

定款に基づき下記日程で平成23年度予算総会を開催いたします。多数のご参加よろしくお願い致します。

日時：3月20日(日)11時30分～12時15分

場所：茨城県立医療大学

議事：第一号議案 H23年度事業計画(案)

第二号議案 H23年度事業会計予算(案)

第三号議案 その他

出席、欠席にかかわらず**定期予算総会出欠票**に必要事項を記入の上、**3月15日(火)必着**で投函下さいませようお願い致します。また、欠席の場合は、委任状に**委任者の氏名**を記入し、**署名捺印**の上必ず投函して下さい。

2. 第31回学術大会開催の案内

下記日程で学術大会を開催致しますので、多数のご参加よろしくお願い致します。

日時：3月20日(日)9時から受付開始

場所：茨城県立医療大学

参加費：会員 1,000円、非会員 3,000円

内容：一般演題、特別講演、教育講演、シンポジウム、ランチョンセミナー、学術展示。

*特別講演(13:30～14:30)

「時代の潮流と日本放射線技師会の役割」

(社)日本放射線技師会会長 中澤 靖夫氏

*教育講演(14:30～15:30)

「診療放射線技師と研究」

県立医療大学保健医療学部放射線技術科学科

教授 森 浩一氏

*シンポジウム(15:30～17:00)

「乳がん診断における各モダリティの果たすべき役割・・・現状報告と今後の可能性・・・」

①茨城県の乳がん検診の動向

県総合健診協会 仲田智彦

②MMG 検査の役割

筑波大学 宮田真理子

③超音波検査の役割

守谷慶友病院 鶴岡雅彦

④MRI 検査の現状と位置づけ

土浦協同病院 直井一仁

⑤CT 検査の現状と位置づけ

県立中央病院 高坂倫江

⑥RI 検査の現状と位置づけ

日立総合病院 長谷川剛志

《定款(案)パブリックコメントの件》

12月6日～1月23日まで技師会ホームページ上で、定款改定(案)に対するご意見募集致しましたが、ご意見等はありませんでした。現在定款(案)は、県の担当部局に提出しているところであり、今後指導を受け、5月末の決算総会で承認いただく予定でいます。これと並行して現在各種細則を見直し中です。ご意見等ございましたら(小原)までよろしくお願い致します。

《行事報告》

1. MR研究会開催報告

1月23日(土)県立中央病院にて、MR研究会を開催しました。

内容は、メーカー発表2題「EOB造影剤について」、「3テスラMRI装置について」
会員発表「磁化率強調像について」

聖霊メモリアル病院 石森 文朗

「DTIについて」

筑波メディカルセンター 五月女 康作
特別講演「シーケンスの超基礎」

済生会栗橋病院 渡邊 城大

参加人数は15施設33名でした。なお当日参加された方からこれからのMR研究会の運営について、アンケートの協力を頂き、現在内容を整理しているところです。出来るだけ皆様の希望に沿った研究会の開催が出来るよう

にしますので、皆様の参加これからもよろしくお願い致します。(報告 砂森)

2. 医用画像モニタ管理セミナー

H23年1月14日(金)に、(財)日立メディカルセンター講堂において『医用画像モニタ管理セミナー』を開催しました。2部構成で、前半は『液晶モニタの基礎知識』、後半は『液晶モニタ品質管理の実践』と題して、実際にモニタ、管理ツールを使っのワークショップを行いました。画像観察媒体が、フィルムからモニタに変わったにもかかわらず、我々はPACSの性能に目をやられ、モニタの品質、管理については疎かだったのかもしれない。改めてモニタ品質管理の重要性を学んだ結果となりました。今後もこのようなセミナーが引き続き開催され、多くの方々が受講されることを望みます。参加者38名。(報告 白庭)



3. 平成 22 年度県北地区会報告会及び 学術講演会報告

2月4日(金)にホテルテラスザスクエア日立において、平成22年度県北地区会活動報告会と超音波研究会による学術講演会を開催しました。第1部は超音波研究会による『症例から学ぶ』と題され、血管領域；坂和樹、乳腺領域；鶴岡雅彦、消化管；大石武彦、小児腹部；木幡篤の4氏による講演がありました。超音波画像は慣れていない人にとっては断片的でわかりにくい画像に見えますが、どの演題も貴重な症例を綺麗な画像で捉えられており、わかりやすい解説で超音波検査に対する垣根を一つ取り除かれたようでした。これから読影の補助を積極的に行っていくにはCT、MRIなどと共にお互いを補いながら理解していかなければならない検査であることを認識させられました。第2部は、平成22年度の県北地区会の活動報告と平成21年度の決算報告、平成23年度代表挨拶がありました。

平成22年度の活動は、①聴覚障害者についての講習会及び検査室見学会、②医療用画像モニタの管理セミナー、③超音波講習会が行われたことの報告と、平成23年度代表；聖麗メモリアル病院の波多野氏より挨拶があり、今年度の県北地区会活動の結びとしました。
参加人数39名。(報告 臼庭)

《 会 員 状 況 》

平成23年2月23日現在の会員数…666名
新入会員

飯島 陵人 石岡循環器科脳神経外科病院
笹島 利紀 土浦協同病院
高松 洋平 土浦協同病院
川喜多 健二 つくばセントラル病院
鈴木 あゆみ 茨城県立中央病院
高橋 英希
石橋 一希 なめがた地域総合病院
綿引 雅子 聖麗メモリアル病院

《 事 務 連 絡 》

①入会手続きについて、入金が確認できずにまだ入会完了できない方がおります。後輩で入会手続きされたのをご存知の方は一声掛けて入金をして頂くようお願いいたします。

②会員の登録内容変更は、日本放射線技師会ホームページから変更手続きをお願い致します。施設変更・自宅住所変更・名前変更・技師会変更、(転勤された時も同様です)

インターネットが御使用になれない方は必ずFAXで茨城県放射線技師会へ送信して下さい。

茨城県放射線技師会事務所

FAX 029-244-6767

《 編 集 後 記 》

来年度の予算の編成作業で、収入に比較し支出が大幅に超過しています。今までと大きな事業の計画変更等はありませんが、会員の減少もあり、予算超過になったと思われます。このままでは、赤字になってしまいますので、今後大幅な事業の見直し等が必要になってきます。新会計方式により、収支状況がよりわかるようになりました。

3月20日に予算総会、5月末に決算総会が開催されます。何かと忙しい時期とは思いますが、本会の重要な議案を決定する場です。例年参加者が少なく苦慮しているところです。用事等で参加できない方は、期限まで必ず委任状を提出くださいますようお願い致します。定数に満たない時は総会そのものが開催できません。ご協力よろしくお願い致します。

編集委員：小原孝夫(多賀総合病院)、齋藤哲也(土浦協同病院)、島田雅彦(水戸済生会総合病院)、水木一弘(筑波大学付属病院)、佐々木雅一(日立総合病院)、奥山寿恵(日立総合病院)